

四日市版コミュニティスクール報告書（令和6年度総括）

四日市市立羽津中学校

校長 中村 賢司

1 コミュニティスクール（運営協議会）のねらい

(1) 開かれた学校づくりをめざし、地域・保護者とともに協働できる学校にするために、協議会を設置し、様々な視点からの意見や考えを交流しあいながら、地域コミュニティづくりを推進します。

(2) 教育活動を学校評価に基点を置いたものとし、そのために、これまでの学校関係者評価をより充実させるとともに、その評価等を参考に改善に努め、保護者や地域の方々の思いや願いを反映した学校づくりを推進します。

(3) 学習支援をはじめとして、様々な教育活動に保護者や地域の方々との活動を継続・発展させ、「地域全体で子どもを育てよう」とする気運を高め、「地域とともにつくる学校」の推進を図ります。



2 コミュニティスクール（運営協議会）の実践について

(1) 教育活動の実践事例

① 伝統行事の「山のコンサート」開催

本校の伝統行事「山のコンサート」は、1998年に本校近くの垂坂公園羽津山緑地が整備されたことを機に、本校の伝統である合唱を、地域の方々に聴いていただくという目的で、野外でのコンサートを実施しました。以来、当コンサートは地域の方々にも愛され、今回で25回目となりました。

「山のコンサート」に「合唱実行委員」として中学生が主体的に運営に携わり、地域の伝統行事を成功させました。今後も、内容を精査し、この伝統を更に発展させていきたいと考えています。

また、当日は、保育園・幼稚園・小学校・中学校の各校種が一つになり、歌を披露することができました。最後には、会場にいる全ての方々と「ふるさと」を合唱し、地域、学校、園がつながる大切な行事であることを再認識でき、地域の多くの方々からも喜びの声をいただきました。

コンサート終了後もコミュニティスクール運営協議会委員や保護者、地域の方々から、生徒たちにあたたかい言葉をかけていただきました。

② ゲストティーチャーによる合唱指導

学校教育目標「～本と歌声とありがとうがいっぱいの学校～」の実現に向け、今年度は、声楽家の笠木厚憲氏をゲストティーチャーとしてお招きし、合唱指導を行いました。

発声や呼吸の方法を学び、より遠くへ歌声を届ける技術を身に着けることが出来ました。そのような歌唱技術だけにとどまらず、各クラスの合唱曲の特徴を丁寧にかつ明確に伝え、自分たちが歌うことの喜びや歌声を届ける相手へのメッセージの重要性などについても触れられ、生徒はより一層、合唱に対し、自主的かつ意欲的に取り組む姿が見られました。



③ キャリア講演会

学校づくりビジョンにおける「キャリア教育の視点を大切にした教育活動の充実」に向け、夢や志の実現に向けたキャリア教育を推進しています。その取り組みの一つとして、キャリア講演会を実施しました。本校の卒業生である、アナウンサー松崎杏香氏をお招きし、3年生対象にお話しいただきました。

アナウンサーの仕事の内容や心構えなどをお話しいただくとともに、その職業を志したきっかけや夢の実現までのプロセスについても話され、卒業を控えた生徒たちにとっては、今後の自分自身のキャリアや進路について考えるきっかけとなりました。



(2) コミュニティスクール（運営協議会）の取組による効果

自治会・まちづくり関係者、地域関係諸団体役員、PTA 役員等の保護者代表を加えた9名体制でコミュニティスクール運営協議会を実施しました。今年は、5回の会議を開催し、保護者や地域住民の学校教育活動への参画のあり方を協議しました。

年度当初には「学校づくりビジョン」についての説明を行い、教育目標・めざす子どもの姿・めざす学校の姿について協議を行い、理解を求めるとともに、学校教育に対する地域の協力を依頼し、学校づくりの基本方針や計画等について共有を図ることができました。また、本年度は、第3回の会議にあたる、体育祭を酷暑の影響により、熱中症予防の観点から急遽、10月に延期としました。その際も、委員の皆様理解を得られるとともに、今後の学校行事の在り

方についてご協議いただきました。

- ※ 学校・保護者・地域住民の連携・協力の深まり
- ※ 保護者の学校満足度、地域住民の学校への信頼度の変容
- ※ 子どもの変容
- ※ 運営協議会委員の学校運営への参画の意識
- ※ 教師の意識の変容
- ※ 写真（HPや学校教育白書等で公開可能なもの）をまじえてご報告願います。

3 今後に向けて

コミュニティスクール運営協議会の活動を通して、地域の中の学校であるということを、生徒も教師も再認識できたことは、今後、地域と連携を進めていく中でも大きな意義があります。本校の生徒は、伝統行事である「山のコンサート」を通して、自主的に行事の運営に携わり、小学校、園、地域の方々とつながることで、自身の成長を実感しています。これからもコミュニティスクールの活動が起点となり、地域の方々と丁寧な関わりを心掛け、地域の一員として、活躍できる生徒を育てる取り組みを行っていきます。

別紙B

令和6年度四日市版コミュニティスクール活動報告

四日市市立羽津中学校

委員長 須藤 啓一

校 長 中村 賢司

月	協議会の開催	活 動 内 容
4		
5	第1回 コミュニティスクール 運営協議会	授業参観、学校づくりビジョンの承認
6		
7	第2回 コミュニティスクール 運営協議会	授業参観と懇談
8		
9		
10	第3回 コミュニティスクール 運営協議会	体育祭参観
11	第4回 コミュニティスクール 運営協議会	山のコンサート観覧と懇談会
12		
1		
2	第5回 コミュニティスクール 運営協議会	授業参観と学校関係者評価 学校指定物品の価格について協議
3		